

【新庁舎整備方針】
新庁舎は、現庁舎が老朽化及び津波浸水区域に位置していることから、津波浸水区域外である河内地区にて整備を進めています。建物配置としては、まだ使用可能な旧稲生沢中学校の校舎、体育館を活用しつつ新築棟を建設して3棟による構成です。整備方針の柱は、①既存施設の有効活用による建設コスト抑制と環境負荷低減、②旧稲生沢中学校校舎の先行改修により移転可能な機能から順次移転する早期安全対策、③将来の人口減少・デジタル化等の社会変化を見据えた可変性です。

整備スケジュールは、今年度旧校舎活用棟の改修工事を行い、今春の開庁を目指しています。新築棟と体育館棟は来年度から2年間掛けて整備工事を行い、令和8年度早期の全体移転完了を目標に進めていく予定です。

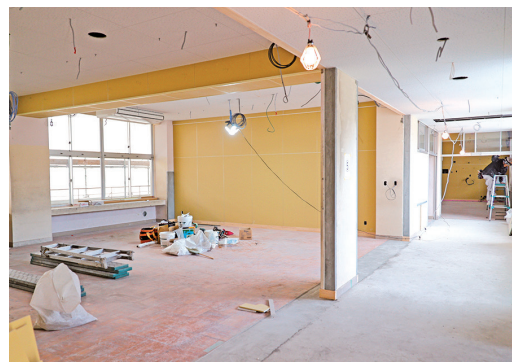
【旧校舎活用棟改修工事】
旧校舎の改修工事については、昨年の7月に着工しました。現在は、概ね既存設備の撤去工事が完了し、内外装改修、空調設備や衛生設備、防災用自家発電装置などの設置を進めています。

また、新庁舎への出入り口は旧稲生沢中学校の校舎南側を計画しています。市道の歩道部分を広げ周辺の交通安全、見通し確保を図ります。

【今後の流れ】
旧校舎活用棟は、今年3月に工事を完了し、移転等の準備を行い、今春の先行開庁を予定しています。新築棟が完成するまでの2年間は、東本郷にある現市役所と河内地区の庁舎と分庁体制になります。利用者の利便性が維持できるよう運営面について、詳細を検討していきます。



工事前（3階 教室）



工事中（3階 財務課執務室）

項目	令和5年度				令和6年度				令和7年度				令和8年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
旧校舎活用棟																
新築棟																
体育館棟																

【スケジュール】



第24回 しずおか市町対抗駅伝 結果報告

昨年、市の部最下位という悔しい結果に終わった下田市チームでしたが、渡邊監督はじめとする実行委員会、コーチングスタッフの指導の下、この日に向けて厳しい練習を積んできました。本番ではその成果を遺憾なく発揮し、前回記録を1秒短縮、最下位を脱出することができました。皆さまのご支援、ご協力誠にありがとうございました。

次回大会に向けた候補選手募集は来年夏前を予定しています。人口の多い地域と比較すれば選手層の薄い本市ではありますが、大会の勝ち負けだけではなく、市全体のスポーツ振興を図るためにも、今後も実行委員と協力して広く選手の発掘・育成を進めて行く予定です。

市町駅伝に興味をお持ちの方におかれましては、生涯学習課社会教育係までお問い合わせください。

問合せ先 生涯学習課社会教育係 ☎25055

下田市選手団インタビュー ～大会を終えて～



渡邊洋之監督

7月のチーム結成から『和』をスローガンに練習を重ね、本番もチーム一丸となって走ることができました。来年は更なる成績向上に向けて、選手たちと共に頑張っていきたいと思います。たくさんの応援ありがとうございました。



鈴木勝弓主将（4区:40歳以上）・鈴木茜選手（6区:中学・高校女子）親子で出場！

娘が自己ベストを出す走りで見事に選ばれ、念願だった親子での市町対抗駅伝出場を果たすことができました。本番では、娘の頑張り、親子で走れる楽しさが力となり、区間3位という結果を残すことができました。親子で走ることのできた今年の駅伝は、私にとって一生の宝となりました。（勝弓）

6月の後半に膝を怪我して約2ヵ月以上走れない状態でした。そこからの練習を集中して取り組み、仲間と切磋琢磨し、自己ベストを出す走りことができました。小学校の頃から念願だった親子で出場することができて嬉しかったです（茜）